

(11) Japanese Utility-Model Application Publication No. Sho 58-24558

(43) Publication Date: February 16, 1983

(71) Applicant: NIPPON PISTON RING CO., LTD.

(72) Creator of device: Yoshio Naito

Translation of the Relevant Sections

(54) Piston device

(57) 【Claim of utility model】

A piston device wherein a piston ring is inserted into a piston ring groove provided at the outer circumference of the piston, and an oil-drain hole is provided on the undersurface of the piston-ring groove. The piston ring having maximum diameter part of the curved surface at the most lower end of ring's upper and lower width wherein the sliding surface forms the curved surface using the discontinuous under-cut rings with non-under cut fitted part.

⑪ Int. Cl.³
F 16 J 1/00
9/20

識別記号

庁内整理番号
7912—3 J
7912—3 J

⑬ 公開 昭和58年(1983)2月16日

審査請求 未請求

(全 2 頁)

⑭ ピストン装置

⑮ 実 願 昭56—118138
⑯ 出 願 昭56(1981)8月8日
⑰ 考 案 者 内藤善夫

浦和市大字上大久保355—5

⑱ 出 願 人 日本ピストンリング株式会社
東京都千代田区九段北4丁目2
番6号

⑲ 実用新案登録請求の範囲

合い口部のみアンダーカットを施していない不連続アンダーカットリングで摺動面は曲面を形成し該曲面における最大直径部をリングの上下幅の最下端に有するピストンリングがピストンの外周面に設けられた一つのピストンリング溝に挿入され、該ピストンリング溝の下面にオイルドレーンホールを設けられていることを特徴とするピストン装置。

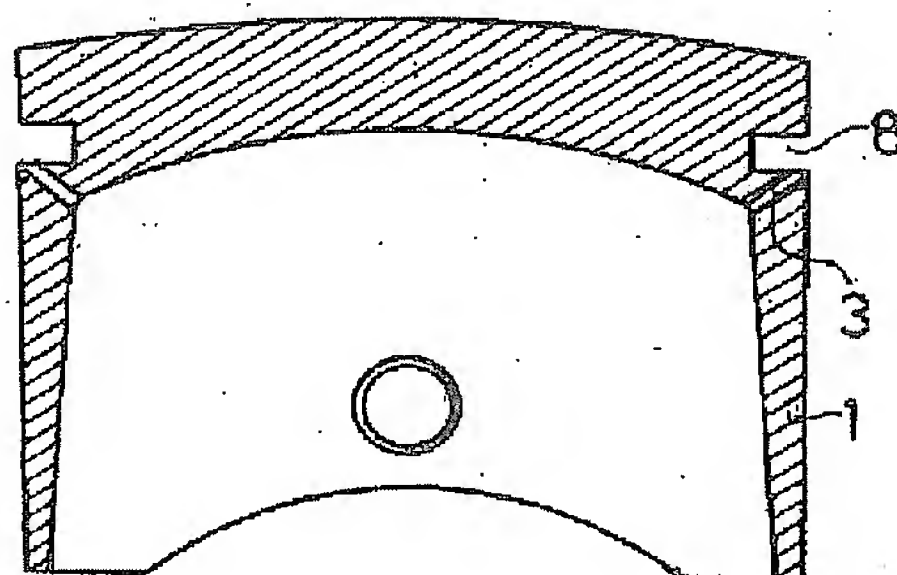
図面の簡単な説明

第1図は本考案に使用するピストンの断面図。

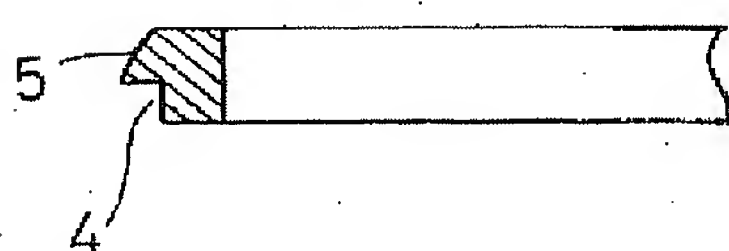
第2図は本考案ピストン装置の一実施例を示す拡大断面図。第3図は本考案に使用するピストンリングの平面図。第4図は第3図に示すピストンリングの底面図。第5図は第3図のA—A線断面図。第6図は第4図のB—B線断面図を示す。

符号の説明、1……ピストン、2……ピストンリング、3……オイルドレーンホール、4……アンダーカット部、5……片バレルフェース、6……シリンダー壁、7……不連続アンダーカット部、8……ピストンリング溝。

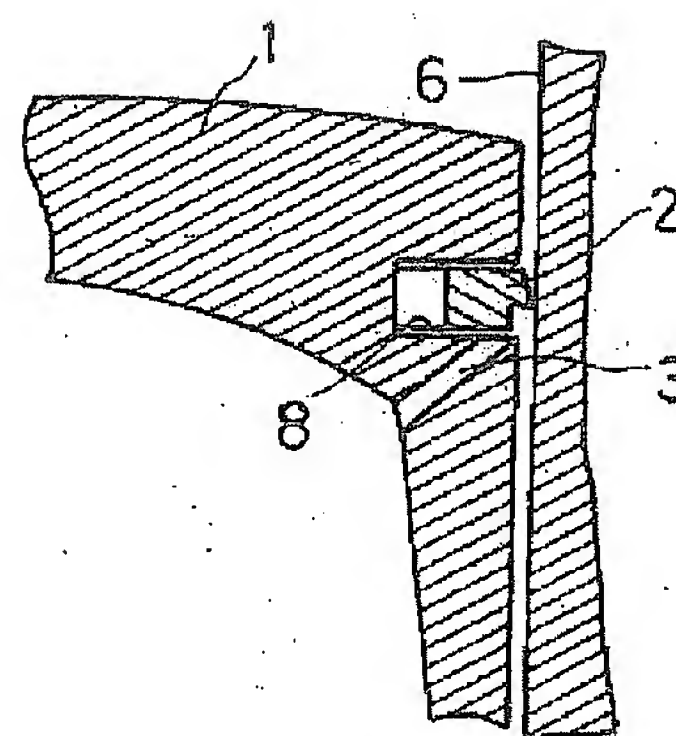
第1図



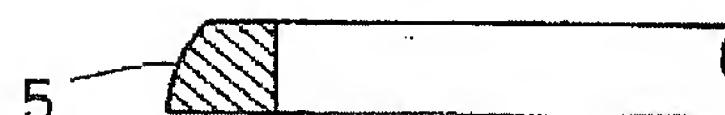
第5図



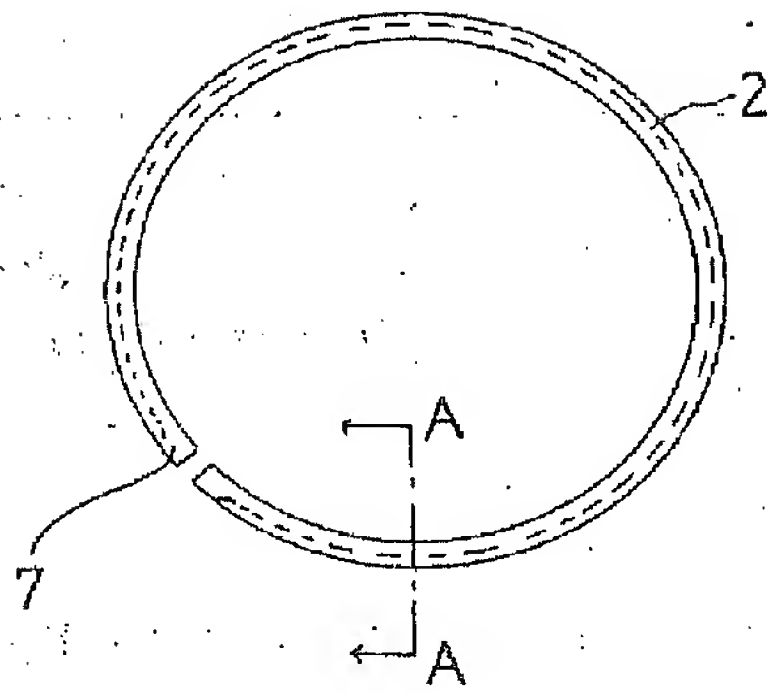
第2図



第6図



第 3 図



第 4 図

